

星をなくしたキャロテイン・遊び方説明書



プレイ人数：2～6人用

対象年齢：8歳以上

プレイ時間：15分～



2~6人用



8歳以上



15分～

あるところにうさぎたちが住む王国がありました。キャロテインと仲間のうさぎたちは昼はとびはね夜は星をながめ自由気ままにくらしていました。しかし、ある日突然夜空から星が消えてしまいました。星空が大好きだったキャロテインはショックのあまり寝込んでしまいました。心配になった仲間のうさぎたちはキャロテインをなぐさめるため、空に星をちりばめて星座をつくることにしました。夜空にじょうずに星座をつくり、キャロテインをよろこばせることができるのは一体だれでしょうね。

■内容物

星チップ（60枚）：星チップの中心には色が塗ってあります。この色が塗られている部分を星チップの【中心点】と呼びます。

無色の星チップ（10枚）：ゲーム中に星チップが足りなくなったら使用する特殊な星チップです。中心に穴が空いており、この穴が無色の星チップの【中心点】です。

いちばん星チップ（1枚）：黄色い特殊な星チップです。無色の星チップと同様に中心に穴があいており、この穴がいちばん星チップの【中心点】です。

星座ボード（7枚）：透明のアクリルでできたボードです。うさぎたちの自由な姿の星座が描かれています。

夜空のマット（1枚）：このマットの上でゲームを行います。

パスカード（6枚）：自分の手番をパスしたことを示すカードです。このカードはゲームを遊びやすくする役割しかありませんので、使用しなくてもゲームを遊ぶことができます。

得点チップ置き場ボード（6枚）：得点として獲得した【星チップ】を置く場所です。このボードはゲームを遊びやすくする役割しかありませんので、使用しなくてもゲームを遊ぶことができます。

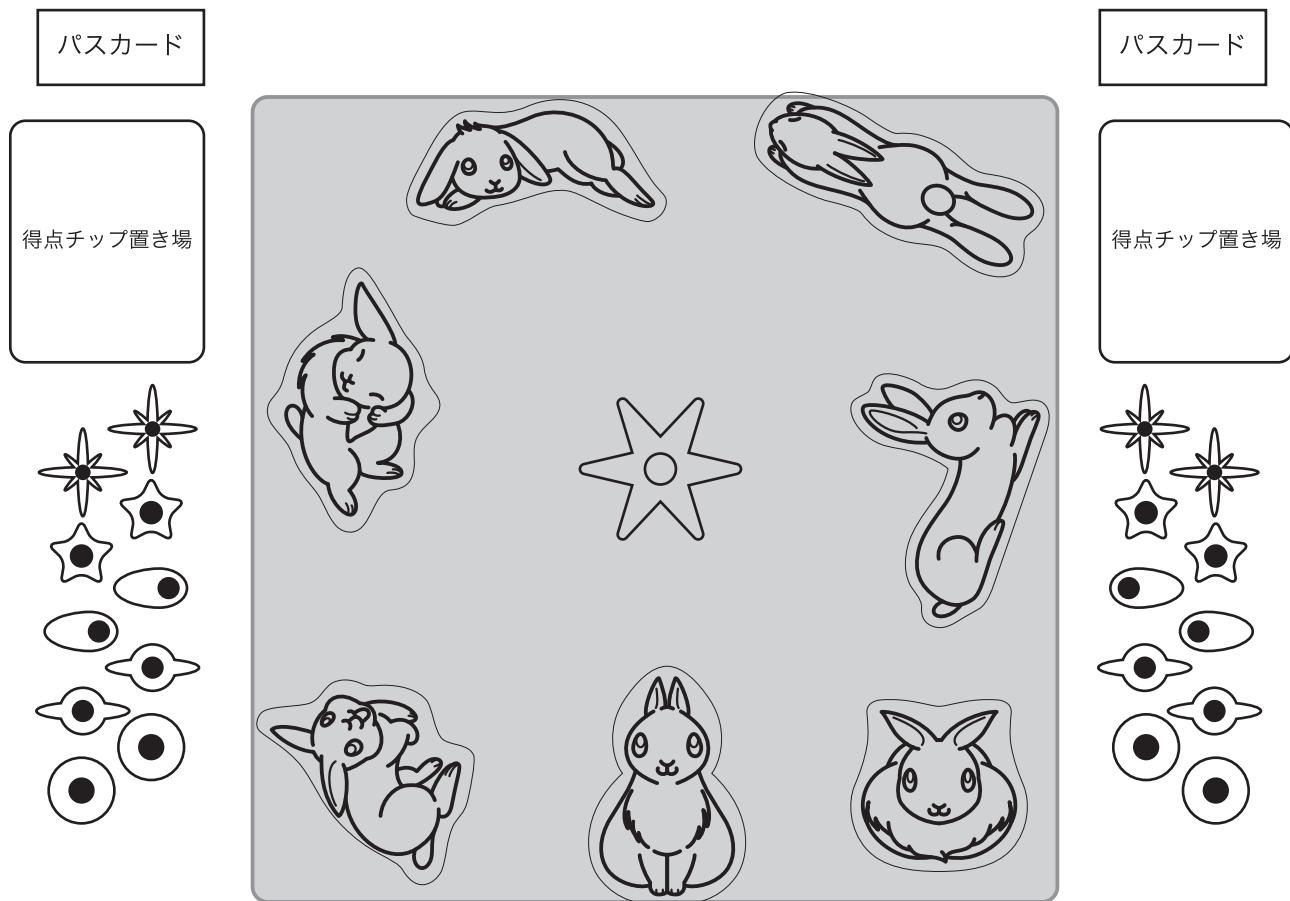
遊び方説明書（1冊）：この文書です。

絵本（1冊）：ゲームの物語が書いてあります。ゲーム自体には使用しません。

■ゲームの準備

- 1.全てのプレイヤーの手が届く場所に【夜空のマット】を敷きます。
- 2.【夜空のマット】の中心を囲うようにすべての【星座ボード】を置きます。
※【星座ボード】の位置や順番はゲームに関係ないのでどのような順番でもかまいません。
※また【星座ボード】にオモテウラはありません。どちら向きに置いてもかまいません。
- 3.プレイヤーは好きな色を1色選び、その色の【星チップ】を全て受け取ります。
- 4.パスカードと得点チップ置き場ボードを各プレイヤーの手元に置きます。
※このカードとボードを使用しなくてもゲームはできます。
- 5.【いちばん星チップ】を【夜空のマット】の中央に置きます。
- 6.ジャンケンなどお好きな方法で最初のプレイヤーを決めます。

例) 2人で遊ぶ時の様子

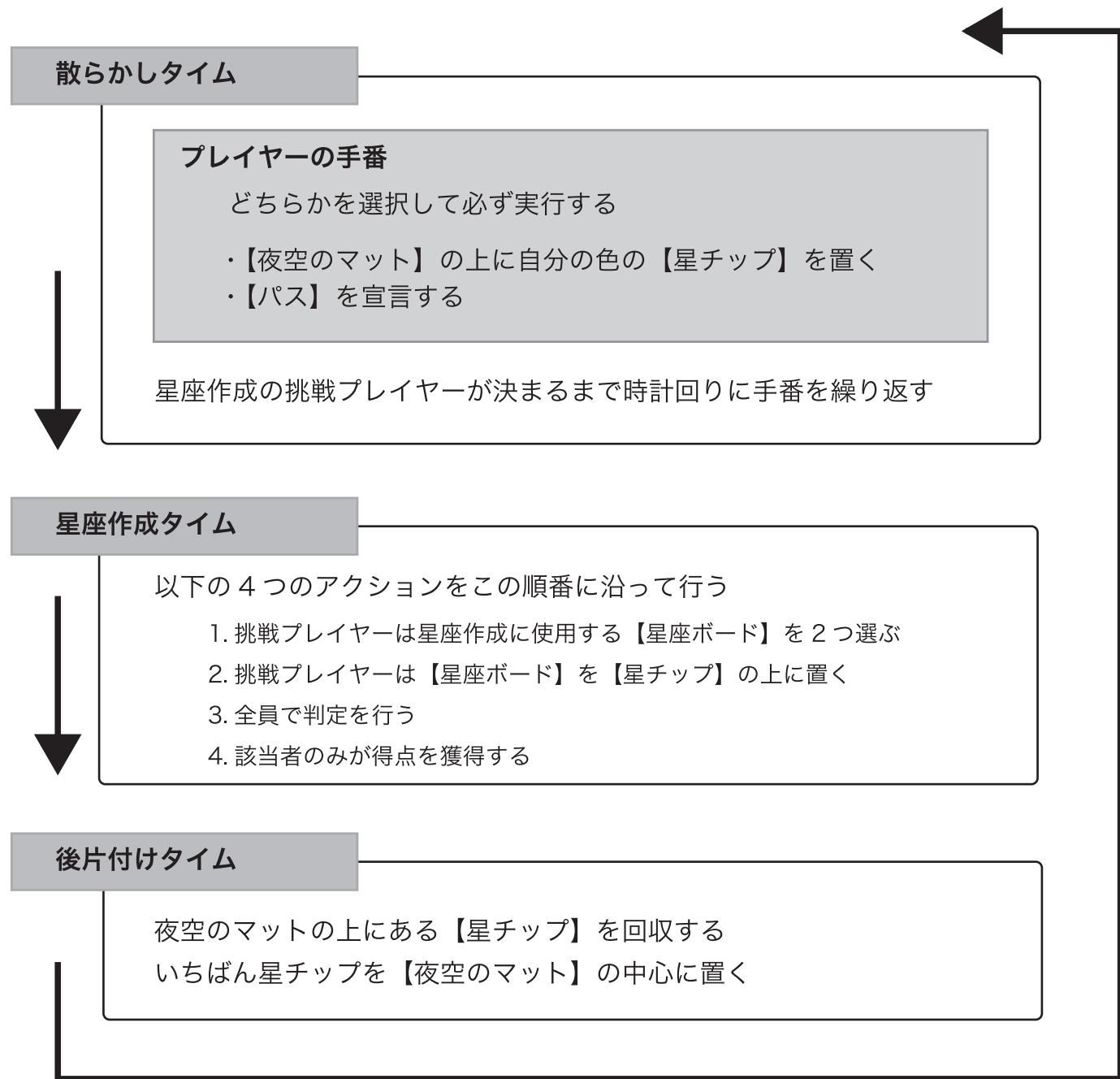


■ゲームの目的

ゲーム終了までに最も多くの得点を獲得したプレイヤーの勝利になります。【星座ボード】と裏返した【星チップ】が得点となるので、これらを誰よりも多く手に入れてください。
【星座ボード】は上手く星座を作成したプレイヤーだけが手に入れることができます。【星チップ】はどのプレイヤーにも手に入るチャンスがあります。

■ゲームの簡単な流れ

ゲームは「散らかしタイム」、「星座作成タイム」、「後片付けタイム」からなる「ラウンド」を1つの区切りとして進めます。終了条件を満たすまでこの「ラウンド」を繰り返し行います。



ゲームの詳細な流れは「■ゲームの詳細な流れ」をご参考ください

■終了条件

以下のどちらかの状態になった瞬間にゲームの終了条件を満たしたとして、即座に得点計算を行いゲームの勝者を決めます。

- 【夜空のマット】の上に置かれている【星座ボード】の数が1つになったとき（すなわち、いずれかのプレイヤーが3回目の星座作成に成功して得点を獲得したとき）
- いずれかのプレイヤーが自分の色の【星チップ】を10枚すべて得点として獲得したとき

■ゲームの詳細な流れ

★ 散らかしタイム

【夜空のマット】に星を散らかしていく時間です。「散らかしタイム」の間はどのプレイヤーも【星座ボード】を触ってはいけません。

スタートプレイヤーから時計回りにひとりずつ手番を実行していきます。プレイヤーは自分の手番になつたら、以下の2つのアクションからどちらかを選択して必ず実行してください。

1. 【夜空のマット】の上に自分の色の【星チップ】を置く

2. 【パス】を宣言する

- 「【夜空のマット】の上に自分の色の【星チップ】を置く」を選んだ場合

プレイヤーは夜空のマットの上の好きな場所に星チップを置くことができます。ただし【星チップ】を置くときに他の【星チップ】に触ってはいけません。

ポイント！あまりにも他の星とかけ離れた場所に置いてしまうと星座が作れなくなってしまいます。かといって他の星と近すぎても「星座作成タイム」の挑戦権を得ることは出来ないでしょう。

もっとも良いのは「自分の目測だと星座が作れるけど他の人は星座が作れないと判断するであろう位置に置く」ことです。そのような位置に【星チップ】を置くことによって他のプレイヤーに【パス】を宣言させ自分が「星座作成タイム」の挑戦権を得ることができます。

どの【星座ボード】を使えば【星チップ】を隠せて星座を作れるのか、常に考えながら【星チップ】を置いていくとよいでしょう。

- 「【パス】を宣言する」を選んだ場合

一度パスを宣言したプレイヤーは、そのラウンドの間は「星座作成タイム」の挑戦権を失います。さらにそのラウンドの間はそのプレイヤーの手番がスキップされるようになります。つまり【パス】を宣言するということは後述の「星座作成タイム」で星座を作る権利を放棄するということです。

ですが、【星チップ】の並び方が「星座作成タイム」で星座を作ることができない状態なら素直に【パス】を宣言しましょう。あなたがもし「星座作成タイム」で星座をつくるのに失敗してしまうと他のプレイヤーに得点がはいります。

誰かひとりを残して他の全てのプレイヤーが【パス】を宣言した場合、残ったプレイヤーが「星座作成タイム」の挑戦権を獲得します。

「星座作成タイム」の挑戦権を獲得するプレイヤーが決まるまで、時計回りにプレイヤーの手番を繰り返して実行していきます。

★ 星座作成タイム

挑戦プレイヤーが星座作成に挑戦する時間です。

挑戦プレイヤー（「星座作成タイム」の挑戦権を獲得したプレイヤー）の目的

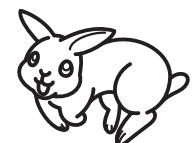
挑戦プレイヤーの目的は【夜空のマット】の上にある星チップ、いちばん星チップ、無色の星チップの【中心点】を2つの【星座ボード】で隠して星座を作ることです。これらの【中心点】以外、すなわち【星チップ】の色がついていない部分や【無色の星チップ】の穴ではない部分は【星座ボード】で隠す必要はありません。

星座が作れた（挑戦が成功した）と判定する条件は以下のとおりです。

- *すべての【中心点】を隠せた
- *1つだけ隠せない【中心点】があったがそれ以外は全て隠せた
- *2つだけ隠せない【中心点】があったがそれ以外は全て隠せた

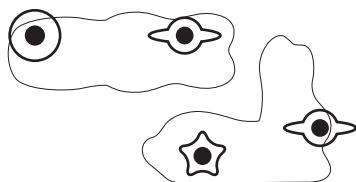
上記以外の状態はすべて挑戦失敗となります。

ウサギは適當だから2つくらいはみ出ても
星座に見えちゃうんだ！



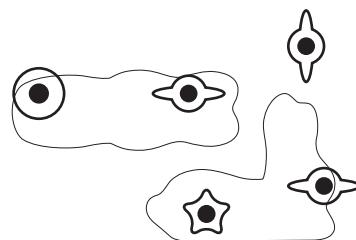
星座作成タイム

成功例 1



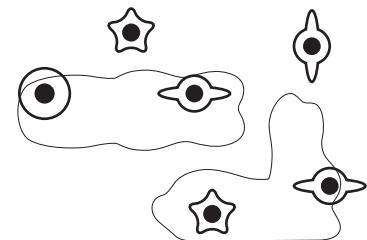
全て隠せた

成功例 2



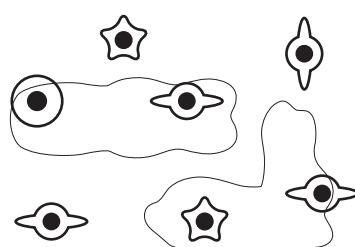
1つ以外全て隠せた

成功例 3



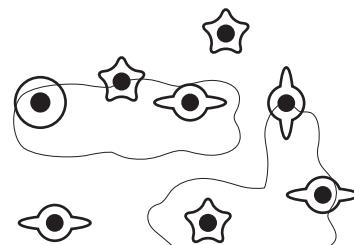
2つ以外全て隠せた

失敗例 1



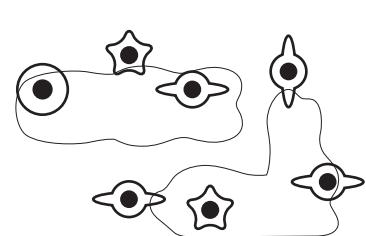
隠せていないのが3つある

失敗例 2



隠せていないのが4つある

失敗例 3



隠せていないのが3つある



【星チップ】の白い部分が乗っていても
星チップの【中心点】が隠せたかどうかが判定の基準となるため
この状態は失敗となります。

星座作成タイムの流れ

「星座作成タイム」では以下の4つのアクションをこの順番に沿って行います。

- 1.挑戦プレイヤーは星座作成に使用する【星座ボード】を2つ選ぶ**
- 2.挑戦プレイヤーは【星座ボード】を【星チップ】の上に置く**
- 3.全員で判定を行う**
- 4.該当者のみが得点を獲得する**

1.挑戦プレイヤーは星座作成に使用する【星座ボード】を2つ選ぶ

このとき選んだ2つの【星座ボード】だけで星チップの【中心点】を隠すようにしますので、挑戦プレイヤーは慎重に選んでください。選んだ【星座ボード】は以後のアクションの最中に変更することはできません。【星座ボード】はオモテウラがありませんのでどちら向きに使用するかは挑戦プレイヤーの自由です。

星座作成タイム

2.挑戦プレイヤーは【星座ボード】を【星チップ】の上に置く

挑戦プレイヤーは先ほど選んだ2つの【星座ボード】を好きな順番で【星チップ】の上に置いていき、【中心点】を隠すことを目指してください。詳しくは前述の「挑戦プレイヤー（「星座作成タイム」の挑戦権を獲得したプレイヤー）の目的」をご覧ください。

また【星座ボード】を置くときは以下のルールを守ってください。

- ・置いてある【星チップ】に触らないこと
- ・【星座ボード】の上に【星座ボード】を重ねて置かないこと

3.全員で判定を行う

星座を作れたかどうか全員で判定します。

前述の「挑戦プレイヤー（「星座作成タイム」の挑戦権を獲得したプレイヤー）の目的」にも記載がありますが、すべての【中心点】を2つの【星座ボード】で隠せた場合、挑戦成功です。【中心点】以外、すなわち【星チップ】の色がついていない部分や【無色の星チップ】の穴ではない部分は【星座ボード】で隠す必要はありません。さらに、隠すことができなかつた【中心点】が1つもしくは2つだけの場合も挑戦成功とみなします。それ以外はすべて失敗です。

4.該当者のみが得点を獲得する

挑戦プレイヤーが成功した場合と失敗した場合によって得点を獲得するプレイヤーが異なります。

・挑戦プレイヤーが成功した場合

【星座ボード】で【中心点】が隠せていない【星チップ】がある場合、その色のプレイヤーはその【星チップ】を得点として獲得します。同色で2枚ある場合2枚とも獲得します。

そして挑戦プレイヤーは使用した2枚の【星座ボード】を得点として獲得します。さらに【星座ボード】で隠せた自分の色の【星チップ】を最大2枚まで獲得します。獲得した【星座ボード】は自分の手元に置きます。このとき獲得した【星座ボード】は得点として扱うので、以後全てのプレイヤーは「星座作成タイム」で選ぶことができなくなります。

・挑戦プレイヤーが失敗した場合

挑戦プレイヤー以外の全てのプレイヤーは、【夜空のマット】の上にある自分の色の【星チップ】を最大2枚まで獲得します。その後、挑戦プレイヤーは使用した【星座ボード】を【夜空のマット】の元の場所に戻します。

それぞれのプレイヤーが獲得した【星チップ】は裏返して【得点チップ置き場ボード】の上に置きます。得点として裏返した【星チップ】と裏返していない【星チップ】を間違えないように注意してください。

このとき獲得した【星チップ】は得点として扱うので、以後ゲームが終わるまで【夜空のマット】の上に置くことができなくなります。

★後片付けタイム

【夜空のマット】の上に残っているすべての【星チップ】をそれぞれのプレイヤーの手元に戻します。

【いちばん星チップ】を【夜空のマット】の中心に置きます。

挑戦プレイヤーの左隣（時計回り側）のプレイヤーが次のラウンドで最初に【星チップ】を置くプレイヤーとなります。

■得点と勝敗

獲得した【星座ボード】の数と裏返して得点にした【星チップ】の合計数がそのプレイヤーの得点になります。ゲーム終了時に最も多くの得点を得ていたプレイヤーの勝利となります。

もしも同点だった場合は、より多くの【星座ボード】を獲得したプレイヤーの勝利となります。獲得した【星座ボード】の枚数も同じだった場合には、引き分けになります。

【星座ボード】と【星チップ】を獲得する方法は「■ゲームの詳細な流れ」をご参照ください。ゲームの終了条件は「■終了条件」をご参照ください。

■例外処理など注意点

・いちばん星チップについて

いちばん星チップはどのプレイヤーの得点にもなりません。どのプレイヤーの色にも属さない特殊な星チップですが他の星チップと同様に【中心点】を隠さなければなりません。

・「散らかしタイム」を行っている最中に自分の色の【星チップ】が尽きた場合

「散らかしタイム」を行っている最中に、自分が置ける自分の色の【星チップ】が手元からなくなる場合があります。その場合そのプレイヤーは誰も使用していない色の【星チップ】もしくは【無色の星チップ】を箱から取り出して置くことができます。ですが、これらの【星チップ】は誰の色でもないので得点に変えることができません。

■第2版から追加されたものについて

○無色の星チップ

第2版から無色の星チップを追加しています。前述のとおり、自分の色の【星チップ】が尽きたときに使用してください。ゲームの展開によっては使用しないこともあります。

○パスカード

第2版からパスカードを追加しています。このカードはゲームを遊びやすくするために追加しました。ゲームの最中に【パス】を宣言したプレイヤーはこのパスカードを自分の目の前に立てます。いまだのプレイヤーが【パス】をしているのか、ひと目で分かるようにする事がこのパスカードの目的です。使用しなくともゲームは遊べます。

○得点チップ置き場ボード

第2版から得点チップ置き場ボードを追加しています。このボードはゲームを遊びやすくするために追加しました。ゲームの最中に得点として裏返した【星チップ】を置く場所として使用してください。「手元の【星チップ】」と「得点となった【星チップ】」が混ざってしまうのを防ぐことが目的です。使用しなくともゲームは遊べます。

■ご連絡先

欠品などの不具合、ルールの疑問・質問、ご感想などはこちらからお願い致します。

製作 : Pubits (プウビツ)

サイト : <http://pubits.net>

メール : pubits@outlook.com

ツイッター : <http://twitter.com/pubits>

2015年11月22日 第1版発行

2016年3月1日 第2版発行